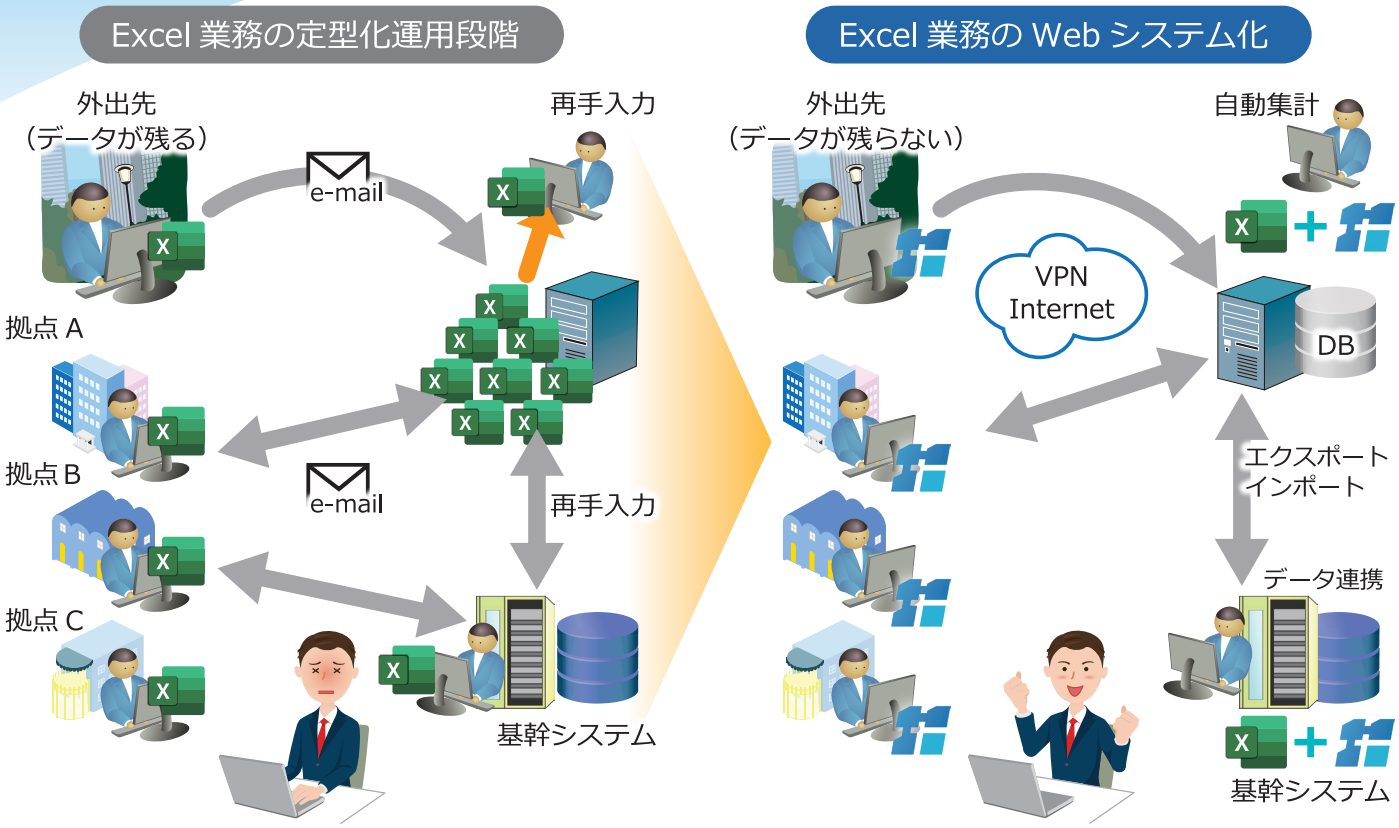
Excel を活用した DX ツール

dbSheet® EX11

NEWCOM

dbSheet EX で働き方改革推進！ DX 化の波に乗ろう！

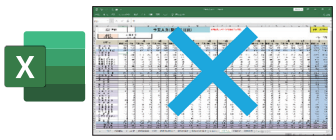


Excel の短所を「脱」Excel の長所を「活」

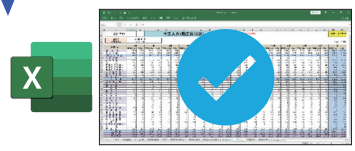
DX 推進の流れ
脱 Excel 化が進む

簡単 Web 開発ツール
Excel ライクツール
スクラッチ開発
パッケージ + カスタマイズ

Excel を活かして
DX 推進システム
を構築



部　門	満足度
管理者（IT 部門）	○ or △
開発者（IT 部門）	○ or △
利用者（現場部門）	○ or △or×



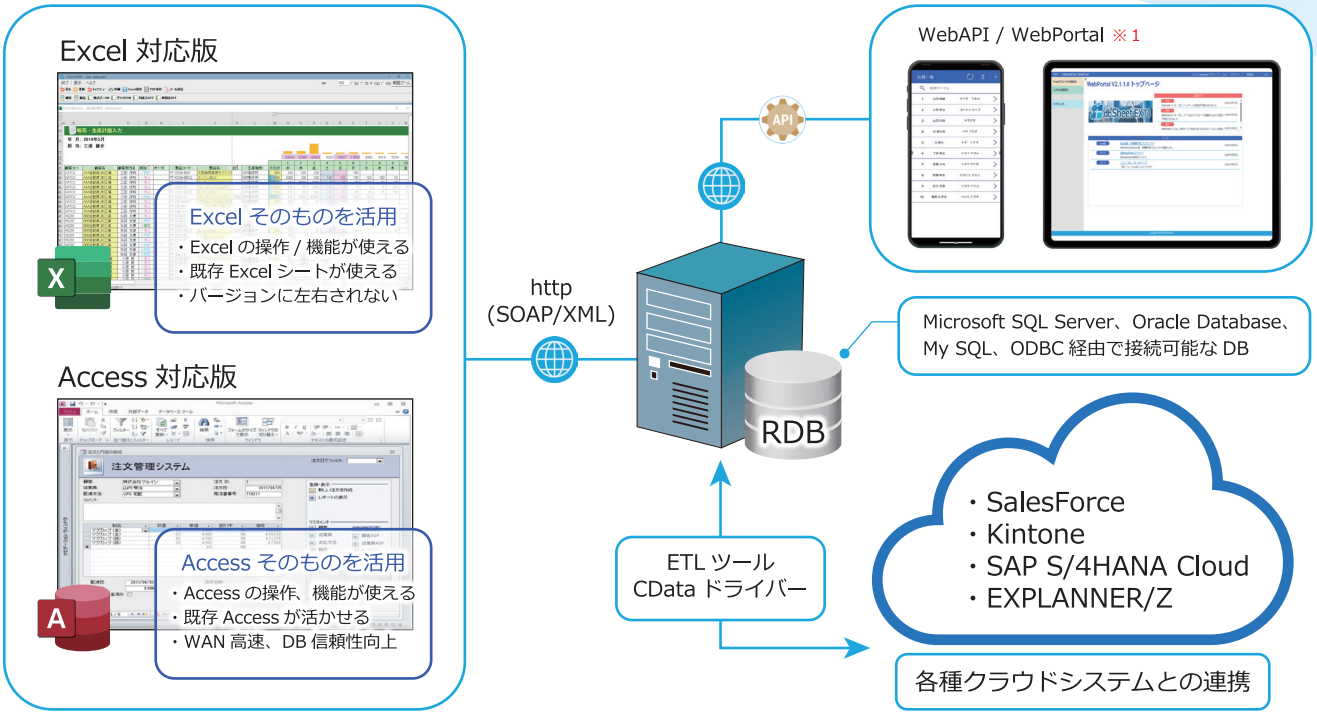
dbSheet® EX11

課題）
①他ツールでカバーできない
　Excel 業務が残存
②難しい関数、マクロが
　置き換えられない

Excel がフロントエンドに
- 対前年度比較
- マスターデータ対象（DB から）
- 実績データ参照、PSI

Excel Sheet の限界を dbSheet が解決

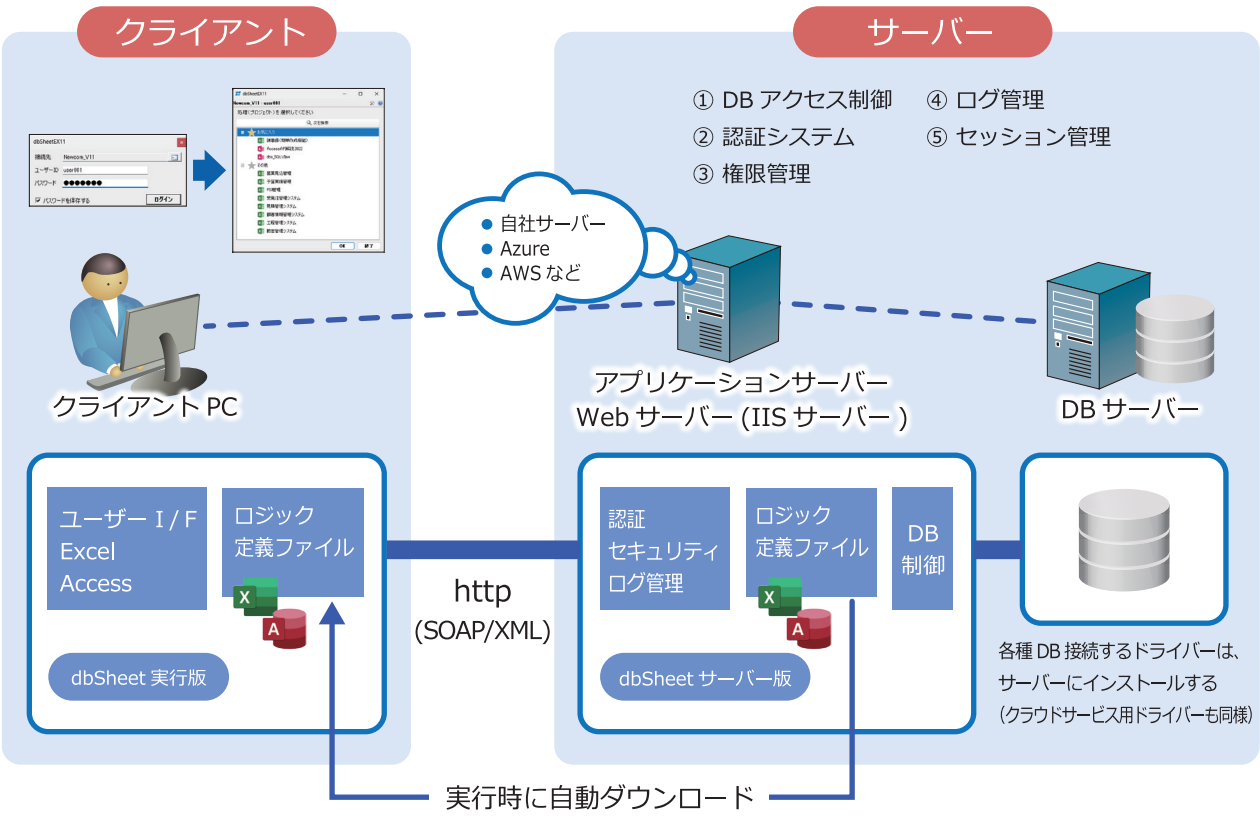
dbSheet EX とは



※1 サーバー版（ES）またはサーバー版（SS）と機能アップオプション（WebAPI）が必要です。

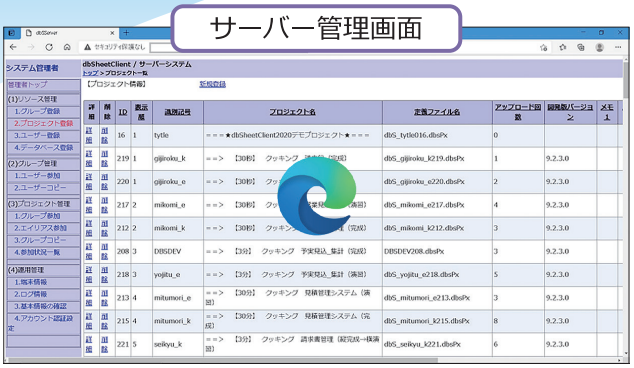
データは DB (SQL や Oracle) で一元管理	Excel のテンプレートもサーバーで一元管理	サーバーのクラウド利用が可能
リアルタイムな情報共有、分類集計の自動集計	自動配布によりエンドユーザーの改ざん防止 グラフ作成、帳票作成が容易	AWS・MS-Azure などのクラウド利用が可能 ※Windowsサーバーが動く環境をご用意ください
ローコードによる開発	**API を活用して Web ブラウザで入力可能**	**他システムとシームレスに連携可能**
Excel シートの編集、SQL、開発版タスクを利用 短期間でシステムの実現が可能	スマホ、タブレットで入力・更新が可能	Salesforce や SAP との連携実績があり、 基幹システムと連動し予実管理も可能に

dbSheet EX の運用スタイル



dbSheet EX サーバー版

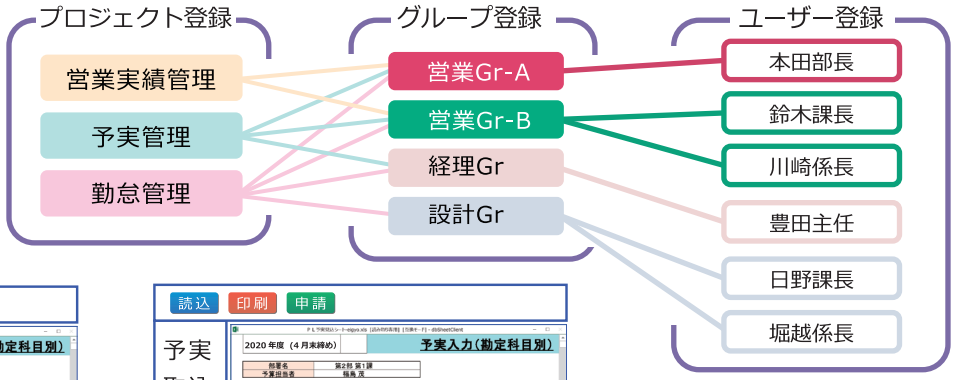
サーバー管理画面

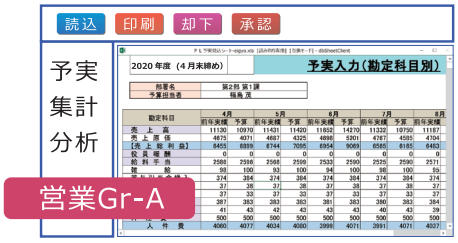


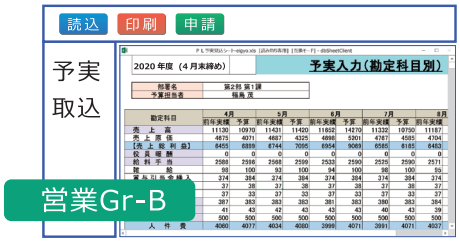
サーバー版の主な機能

- リソース管理
  - ①プロジェクト登録
  - ②グループ登録
  - ③ユーザー登録
  - ④データベース登録
- 権限管理（セキュリティ）
- ログイン認証／端末認証
- DB 制御（排他制御機能）
- ログ管理
- パスワード管理

プロジェクト権限は、サーバー管理画面で、メニュー／ボタンは、最終的には開発版で設定することで権限設定が可能です。

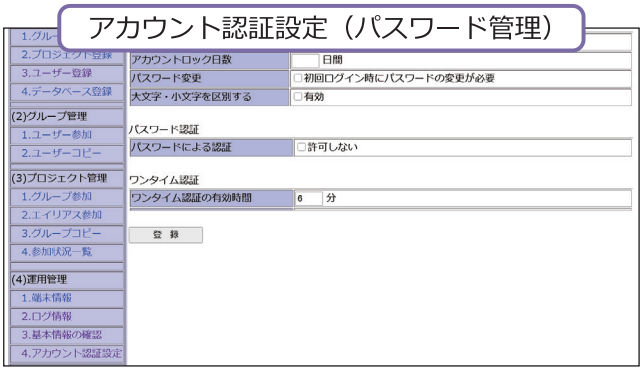






ユーザー認証
セッション管理
Active Directory 対応

アカウント認証設定（パスワード管理）



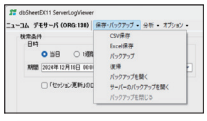
アカウント認証設定では …

①パスワード有効期限
②アカウントロック日数
③パスワード変更
④大文字・小文字を区別
⑤パスワードを連続して間違えたときにアカウントを無効にする回数
⑥パスワード認証の許可
⑦ワンタイム認証の有効時間について設定することができます。
⑧ログインバージョン制限

ログ管理（ServerLogViewer）

スーパーバイザーとシステム管理者ユーザーのみ利用できます。ServerLogViewer で、開発版及び実行版の操作ログを閲覧できます。

ログの保存



ログイン分析

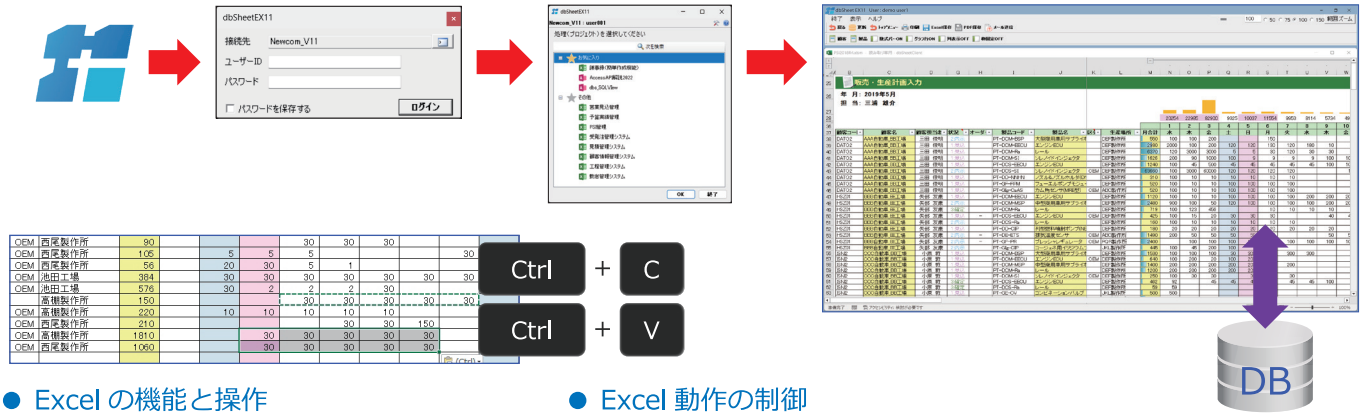
ログの種類

① ログイン / ログアウト
② 実行開始 / 実行終了
③ 保存
④ 印刷
⑤ サーバーログ取得
⑥ クライアントからのログ書込
⑦ SQL 文実行 / SQL 文一括実行
⑧ テーブル更新 / セッション更新
⑨ トランザクション更新
⑩ 悲観ロック解除（テーブル指定 / SQL 文指定）
⑪ プロジェクトアップロード / ダウンロード / 上書き
⑫ ファイルアップロード / ダウンロード
⑬ セッション復旧
⑭ テーブル作成 / 手動テーブル編集 / 上書き
⑮ MDB アップロード
⑯ ユーザー情報 CSV 取込
⑰ ログデータのバックアップ / 削除 / 復帰
⑱ プロジェクト定義内容の初期化
⑲ テーブル一覧取得 / プロジェクト一覧取得
⑳ 開発者権限認証　等

dbSheet EX の主な機能の紹介

■ dbSheet EX 実行版（日本語・英語対応）

アイコンクリック　　ログイン（権限）認証　　プロジェクト選択　　Excel 自動配布 / 読取専用 / 操作ログ記録



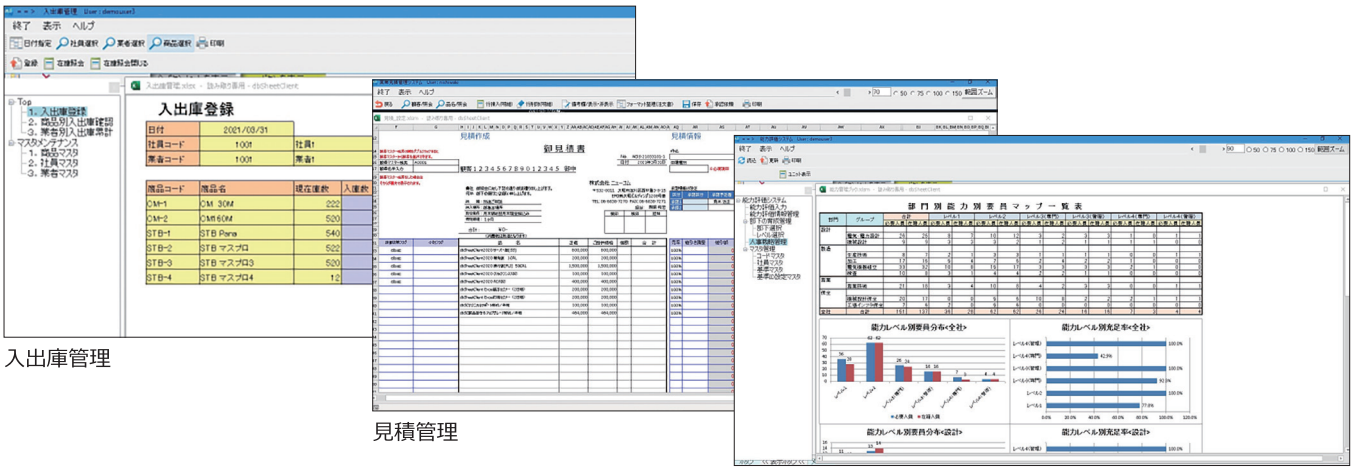
● Excel の機能と操作

- オートフィルター
- ウィンドウ枠固定
- アウトライン（グループ化）
- データバーで簡易グラフ
- ピボットテーブル
- 関数
- コピー＆ペースト
- ショートカット

● Excel 動作の制御

- マクロの起動を禁止する
- タスク実行中の Excel 操作を有効にする
- 右クリック時のメニューを表示しない
- PageUp ／ PageDown を無効にする
- セルのドラッグ＆ドロップを無効にする
- ショートカットキーの無効にする
  コピー / 切り取り / 貼り付け / ジャンプ / 新しいブックの作成 / ハイパーリンクの挿入 / シートの挿入 / 行の再表示 / 列の再表示

■ 実行版のサンプル画面



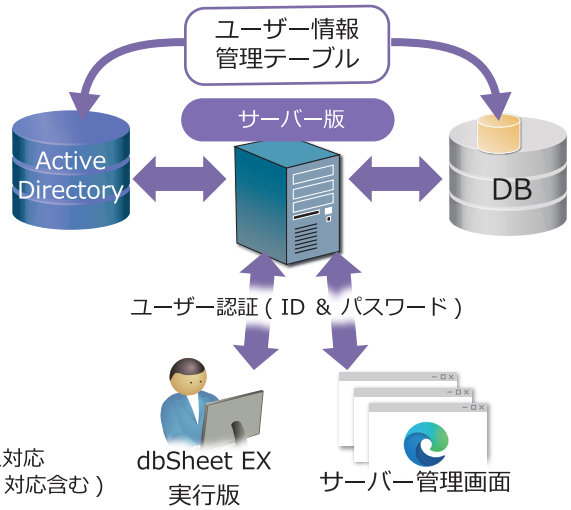
入出庫管理

見積管理

能力評価管理

ポータルサイトからの起動方法とユーザー権限管理

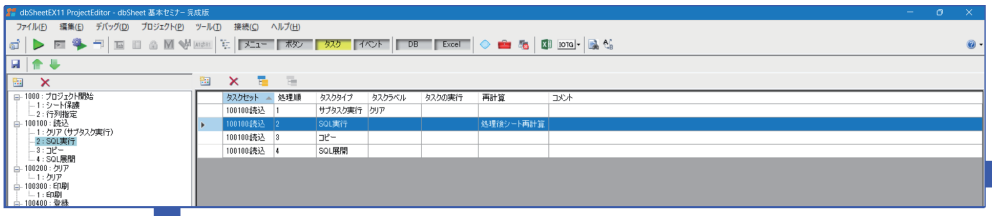
※ 必須条件
dbSheet EX クリックワンス対応
Active Directory 対応 (SSO 対応含む)



- Active Directory を使うかどうかは、システム運用開始時に設定することができる
- ユーザー認証によるアカウントの存在と権限の確認
  ユーザー認証：ユーザー ID、パスワードで認証する
- 権限管理：以下の３つの権限による管理を行える
  システム管理者権限：Administrator ⇒ サーバー版の操作の許可
  開発者権限：開発版の使用権限を１０段階に分けて管理できる
  実行者権限：プロジェクト、メニュー、ボタンの使用権限を管理できる
- その他、権限管理機能やログ管理機能もサーバーライセンスに標準装備しています

dbSheet EX の主な機能の紹介

■ dbSheet EX 開発版



フル機能（約 100 種のタスク）

- □ 開発者向け
- □ 本格的開発

ノンコーディング ローコード開発

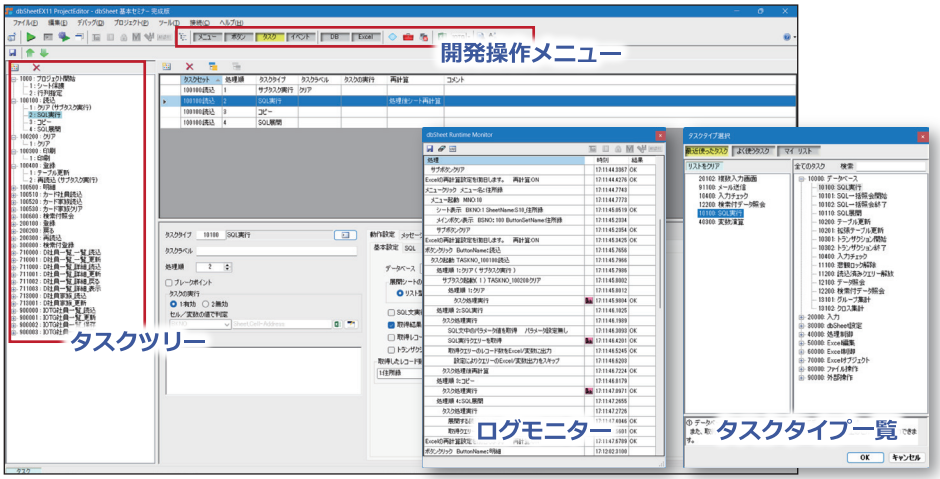
かんたん作成機能（ウィザード形式）

- □ エンドユーザーに最適
- □ 簡単内製化　詳細は 7 ページを参照

プロトタイプ作成

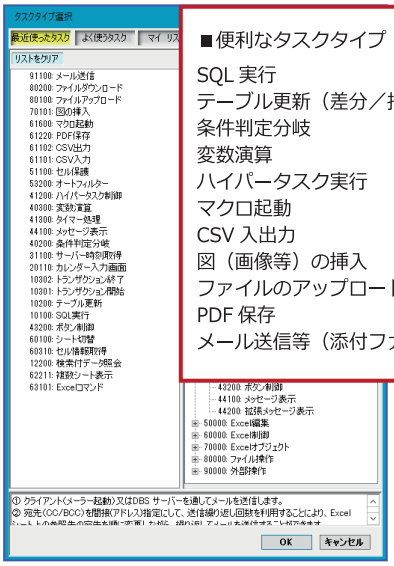
● dbSheet EX 開発版イメージ

開発操作メニューで DB ／ Excel の設定を行った後、メニュー／ボタン／タスク定義をタスクタイプを使って設定し、ログモニターを使い、デバッグしながら開発を効率良く進められます。



● タスクタイプ

100 種類以上

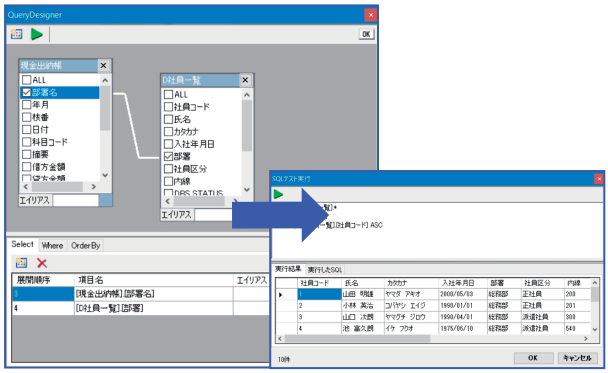


■便利なタスクタイプ

SQL 実行
テーブル更新（差分／指定更新）
条件判定分岐
変数演算
ハイパータスク実行
マクロ起動
CSV 入出力
図（画像等）の挿入
ファイルのアップロード／ダウンロード
PDF 保存
メール送信等（添付ファイル）

● SQL 文の作成を強力にサポート

クエリデザイナーにより SQL 作成をサポートいたします。



● 入力エラーは、dbSheet EX でメッセージ対応

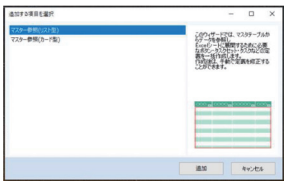
例）
右図のようなエラーメッセージ
（数値に文字入力時でエラー）

● 排他制御

①楽観的／悲観的同時排他制御に対応
②行レベルの排他制御
③テーブル更新タスクにより差分データ更新が簡単
④複数のテーブル更新／トランザクションが可能
⑤更新時の排他制御の機能拡張（排他時のエラーレコード以外更新）

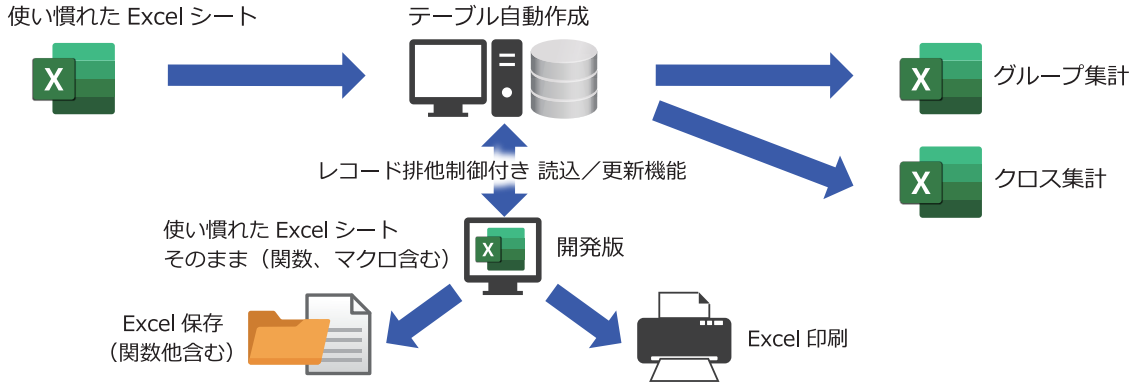
● クイック作成

・ウィザード形式でタスクセットを一括作成
・マスターを参照し、リスト型・カード型の定義を作成



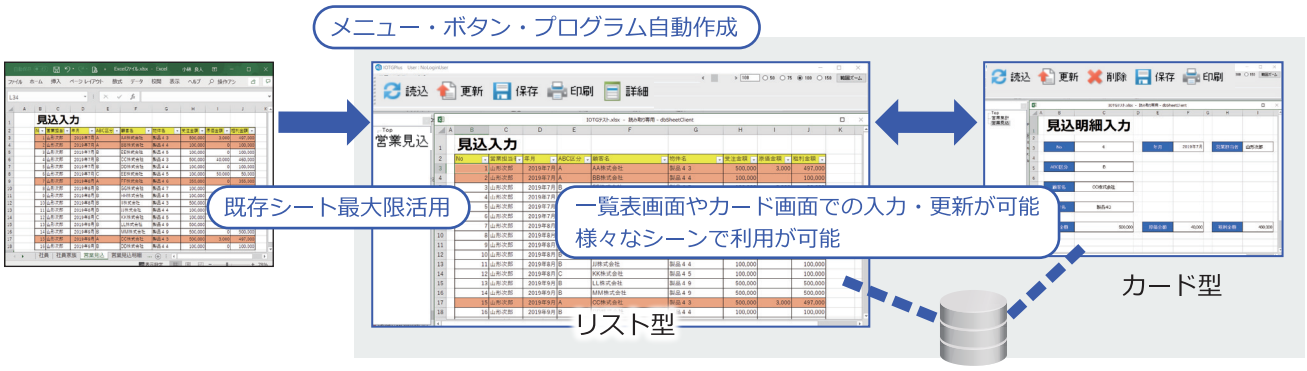
■ かんたん作成機能（開発者支援）

● かんたん作成機能のイメージ（Excel シートからプログラム自動作成）



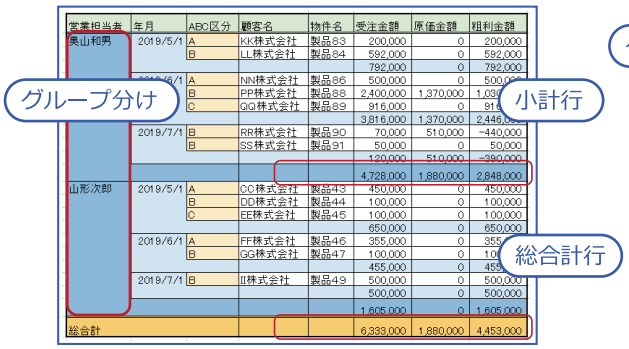
● IOTG Plus　表・カード型プログラム自動作成
・主キーの追加機能強化（自動採番機能）

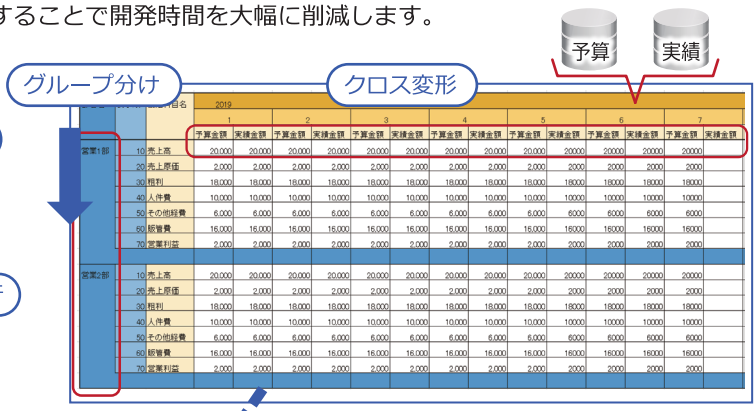
プログラムの自動作成（新規シート or 既存シート　リスト型・カード型・カード型リスト付連携）で開発時間を大幅に削減します。



● グループ集計表自動作成　　● クロス集計表自動作成

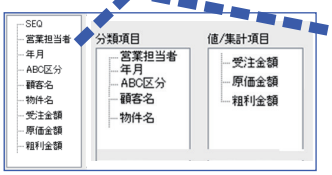
DB からグループ集計・クロス集計表を自動作成することで開発時間を大幅に削減します。

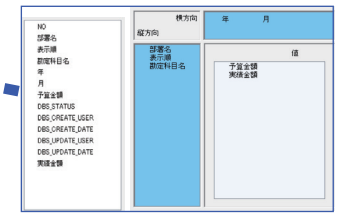




各種集計表を設定ウィザードで容易に作成

クエリー設定 → Excel への展開設定 → 更新設定





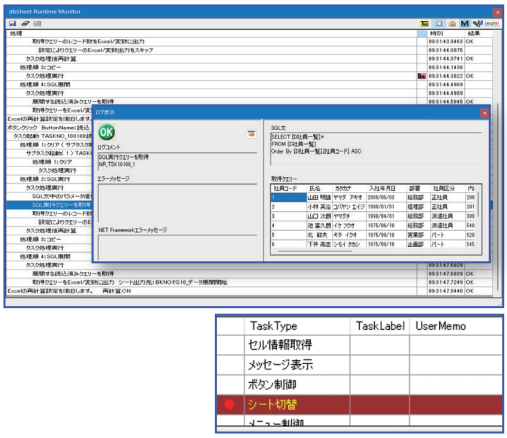
配列変数（1 次元、2 次元配列）

dbSheet EX の主な機能の紹介

■ 管理機能

● ログモニター（デバッグ処理）

タスクタイプの動作をログを取りながら動作検証が行えます。ステップイン・アウト、ブレイクポイントを設定しながら確認できます。

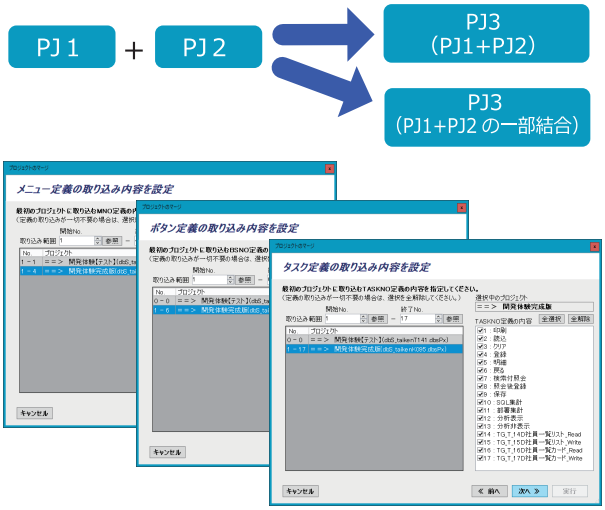


● プロジェクトのマージ機能 及びプロジェクト間のタスクコピー機能

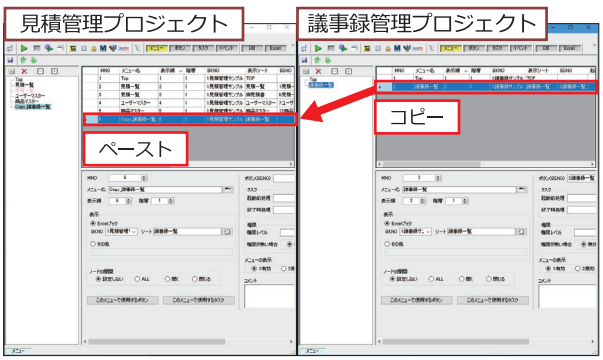
完成した２のプロジェクトを一つに結合（マージ）することができます。

・２つ目のプロジェクト（全体／一部）を１つ目に結合

・メニュー／ボタン／タスクの定義の範囲を指定し、
　１つ目のプロジェクトに結合します。

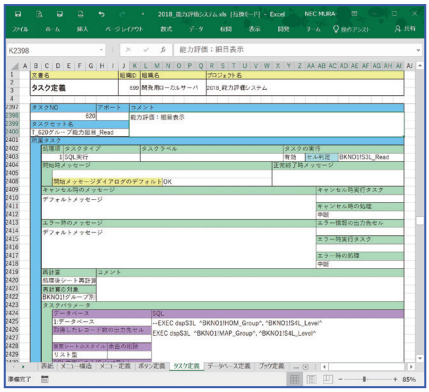


異なるプロジェクト間で、タスク（メニュー、ボタン、タスク）をコピーして貼り付けることができます。



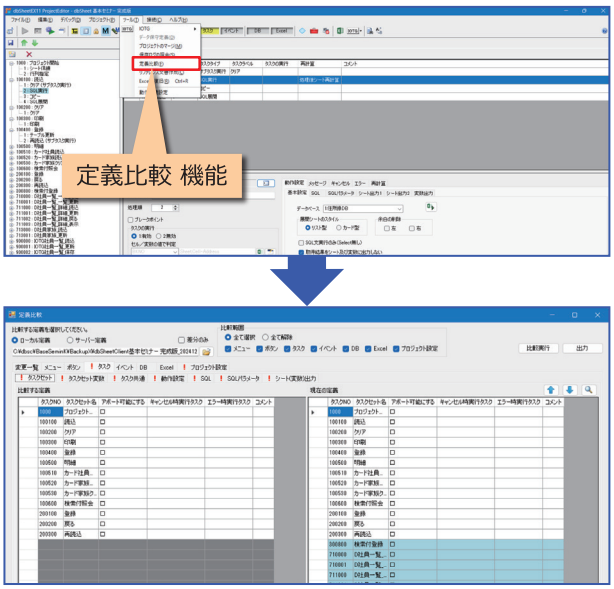
● リファレンス自動生成機能

プロジェクトのリファレンスを自動生成します。
ドキュメント作成を強力にサポートします。



● 定義比較機能の追加

新旧定義の変更差分を抽出することができます。



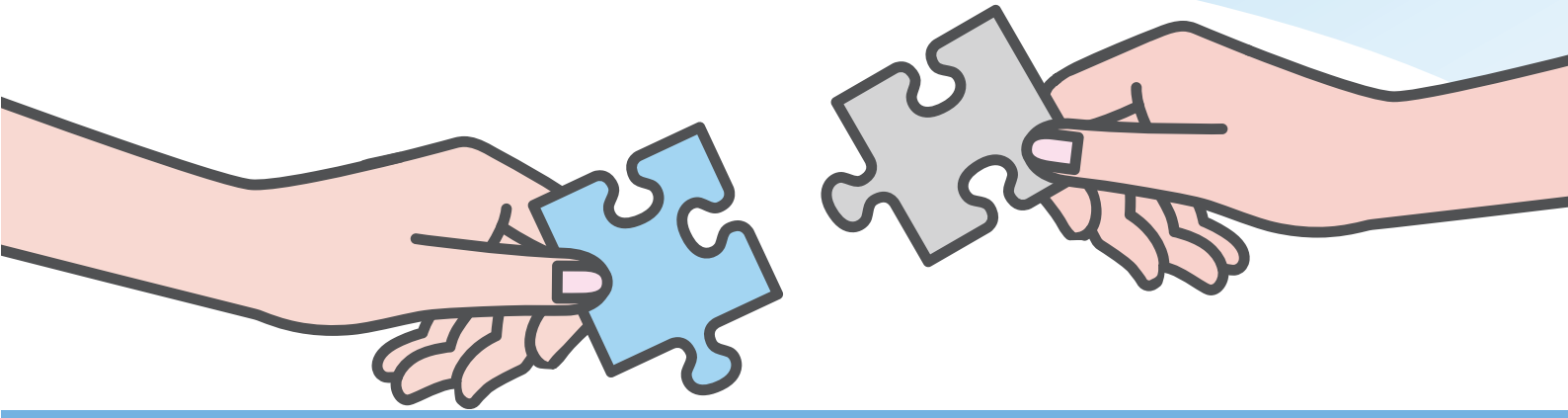
新旧間で追加、変更、削除された定義内容が、メニュー、ボタン、タスク等、各定義ごとに表示させることができます。
また、比較結果を Excel ブックとして出力させることができます。

● 保存ログの参照

実行版／開発版で取得したログファイルの参照ができます。実行時の処理やエラーのタイミングなどを把握することができます。

● プロジェクト設定機能

・サーバー接続
　　タイムアウト値の設定
　　キャッシュ利用の設定
・プロジェクト実行設定
　　データベースタイムアウト値の設定
　　ログの保存設定
・ボタン設定
　　デフォルト値の設定（フォント、サイズ、幅、高さ等）



あなたと繋がる

WEB API

dbSheet

WebAPI を利用すれば、あなたのシステムと dbSheet が直接繋がります

API 連携は何が違うの？

項目	CSV 連携	API 連携
連携方式	バッチ処理、ファイル転送	リアルタイム API 通信
スピード	データ反映に時間がかかる	即時データ反映
拡張性	新規システム追加が難しい	簡単に機能やシステムを統合
セキュリティ	弱い認証でデータ漏洩リスク	強力な認証でデータ保護

WebAPI　サンプルアプリケーション (WebPortal)

Web アプリケーションがノーコードで作成可能
WebPortal 用のシステム管理機能。dbSheet と連携可能な
Web ブラウザで動作する簡易プロジェクトを作成可能

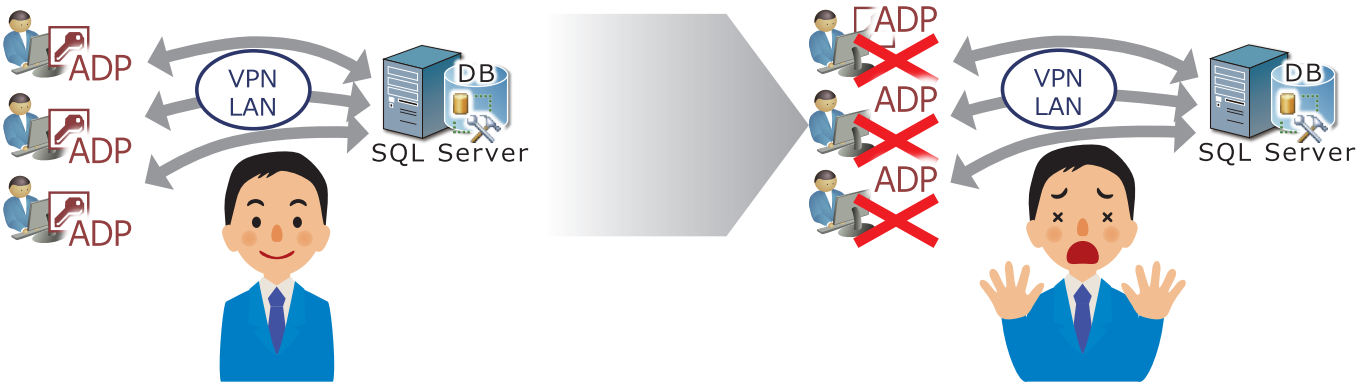
- フィルターや検索機能、グラフ表示も設定が可能です。
- メール送信機能 メールやコメントなどを指定したアドレスに送信可能です。
- 画像やファイルのアップロードおよび表示が可能です。

- ログイン認証、排他制御、操作ログなどは dbSheet サーバー版の機能を活用できます。
- Web API で作成されたプロジェクトの利用には、dbSheet 実行版 CAL が必要です。
（但し、dbSheet 実行版のインストールは必要ありません。ブラウザーのみで OK）
- WebAPI/WebPortal と実行版は同一 ID でログイン可能です。
- WebAPI/WebPortal 共に、AD 連携（シングルサインオン）には対応しておりません。

Access2013 以降 Access データ プロジェクト（ADP）機能廃止

ADP は、Access2010 迄の対応となり、Access2013 以降は未対応となります。

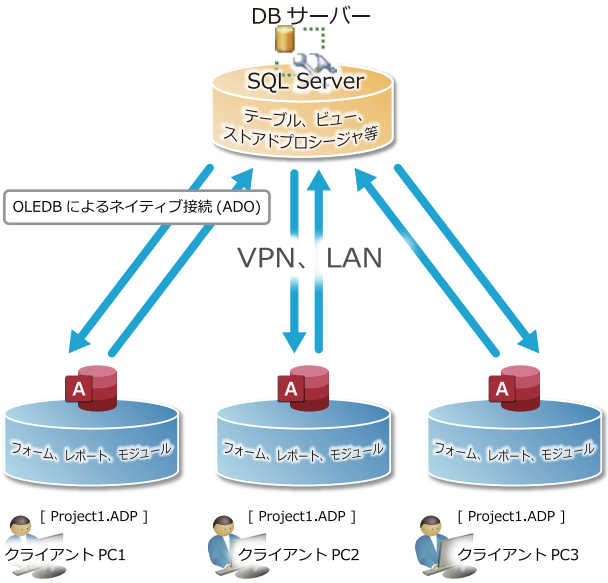
今まで ADP で快適に処理　**しかし、**　Access 2013 以降 ADP 対応廃止



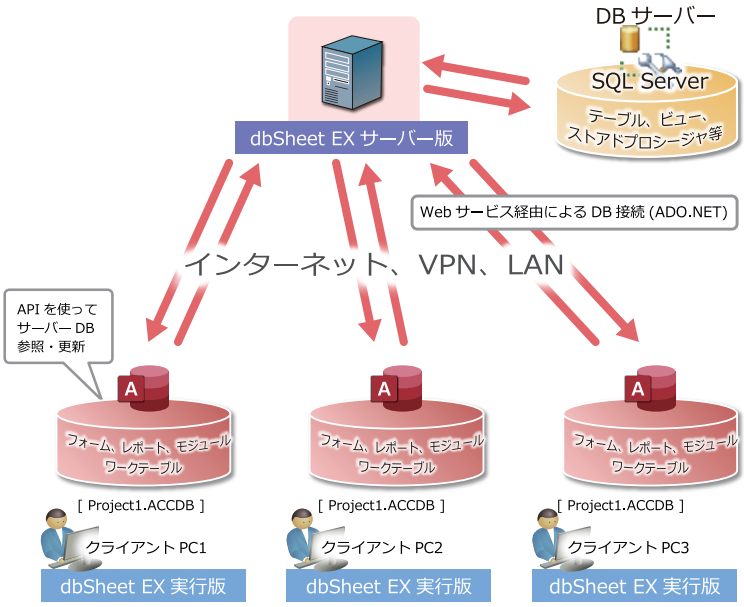
dbSheet EX は安価で手軽なソリューションを提供します

dbSheet EX により、ADP の資産 (ストアドプロシージャ / ビュー等）を
有効活用しながら多拠点からのアクセスが可能な Web システム化を安価に実現できます。

Access-ADP のシステム構成



dbSheet EX によるソリューション



Access-ADP の特長と問題

① ファイル拡張子は .ADP
② Access 側にテーブル不在
③ 処理速度が速い (最小限のﾄﾗﾌｨｯｸ)
④ Access2013 より ADP 廃止
⑤ データの抽出・参照はビュー利用
⑥ 参照・追加・更新・削除にはストアド利用

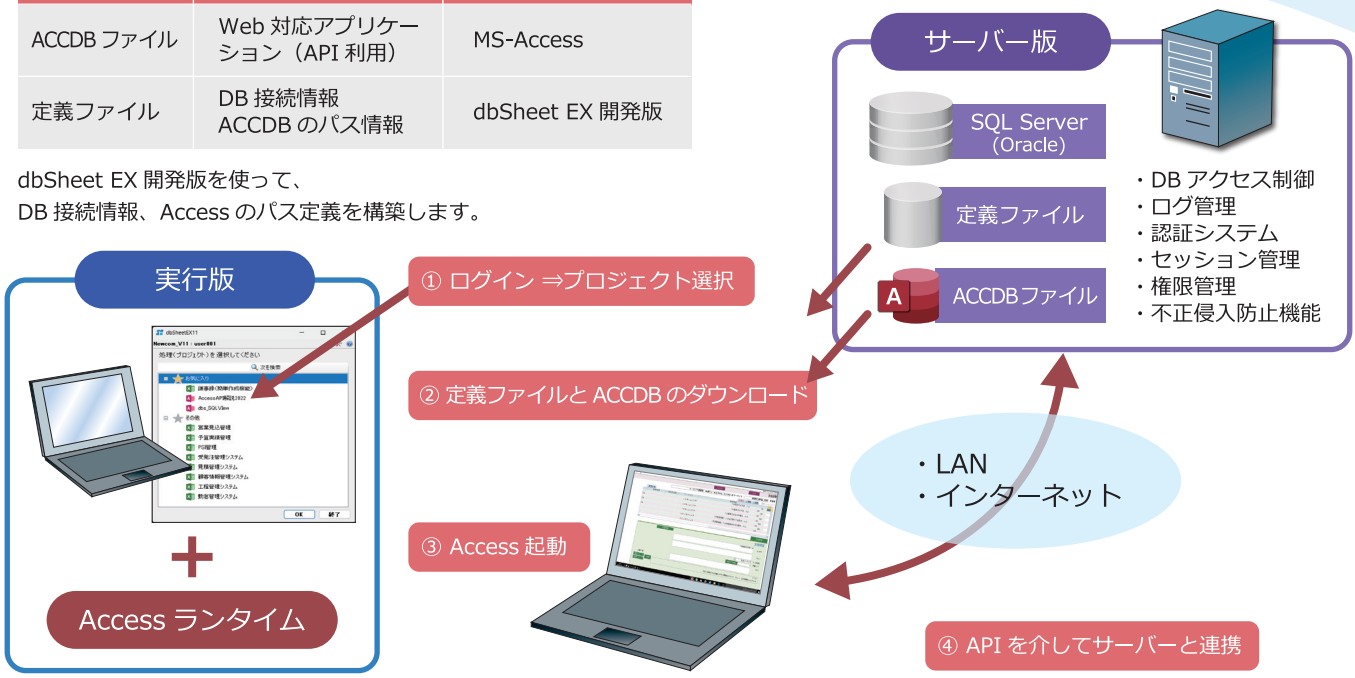
dbSheet EX の特徴

① ファイル形式は .ACCDB
② サーバーによるログイン認証
③ グループ別 権限管理が可能
④ ユーザー操作ログの一元管理
⑤ データ更新時の同時実行制御あり
⑥ 直接SQL 実行やストアドプロシージャ実行、及びビューの参照も可能
⑦ Access Runtime でも動作可能
⑧ Access 2016 ～ 2024、Microsoft 365 に対応可
⑨ WAN 回線にも対応 (http, soap)
⑩ ACCDB の自動配布機能
⑪ SQL Server 2016～2022 に対応

Access 対応 システム開発と運用時の流れ

PG ファイル	処理内容	開発ツール
ACCDB ファイル	Web 対応アプリケーション（API 利用）	MS-Access
定義ファイル	DB 接続情報 ACCDB のパス情報	dbSheet EX 開発版

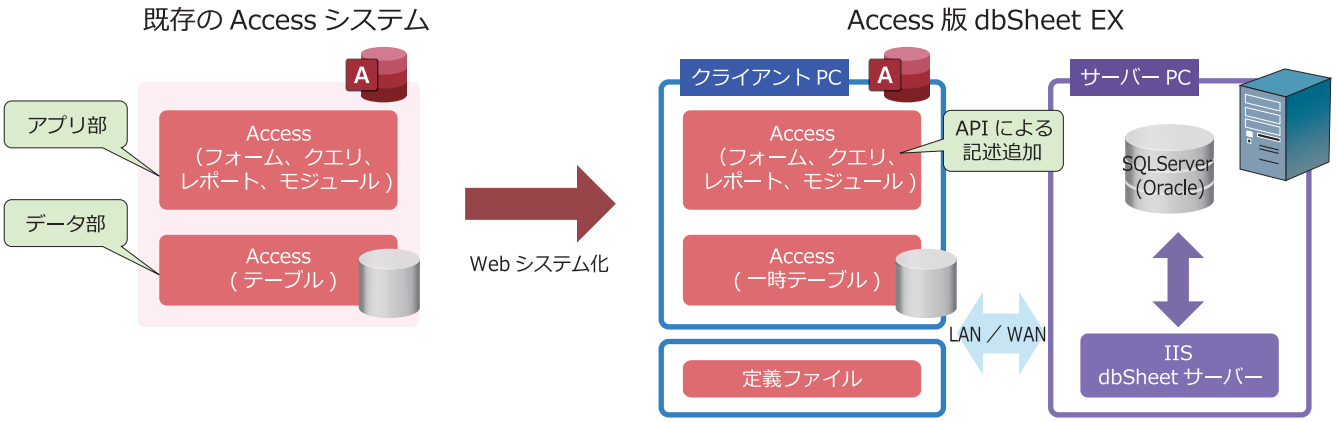
dbSheet EX 開発版を使って、
DB 接続情報、Access のパス定義を構築します。



システム開発時は、MS-Access を利用し API をコールすることにより、サーバー版が提供する機能を利用します。また、開発版を利用し DB 接続情報と Access ファイルのパス情報を定義します。システム運用時は、実行版を起動後
①ユーザーログインとプロジェクトの選択　⇒　②定義ファイルと Access ファイルのダウンロード　⇒　③Access の起動　⇒
④Access は API を介しサーバー版と連携し、サーバー DB のデータ参照や更新を行なうことができます。

API を利用した VBA によるプログラム開発

1. Web サービス API コールにより、dbSheet EX サーバーとの連携を実現します。
   - AccessVBA から API を利用し、サーバー DB とのデータ通信部分を記述します。
2. 既存のプログラムに対し、サーバーとのデータ連携部分を追加記述します。
   - 既存の Access システムのプログラムは、ほぼそのまま流用し、サーバー連携部分を API 利用で追加記述します。
3. 複数ユーザーによるデータ更新時の同時実行制御をサポートします。
   - サーバーの共有 DB に対し、複数ユーザーによるデータ更新でデータ間に不整合が生じないよう排他制御を行います。



Access システムは通常、アプリ部（フォーム、クエリ、モジュール、レポート等）とデータ部（テーブル）から構成されています。
Access 対応版 dbSheet EX では、既存の Access アプリ部、およびテーブル定義を最大限有効利用します。クライアント側の Access テーブルは、サーバー DB のデータをダウンロードした際の一時保管（テンポラリ）テーブルとして利用します。また、既存の Access プログラムに、サーバーとのデータ通信を API を使って追加記述することにより、Web システム化を可能にしています。

dbSheet® EX11 価格表

※英語対応の製品、およびサブスクリプション製品による年間契約があります。価格はお問い合せください。

基本製品

製品名	内容	価格
サーバー版［SS］	スタンダードサーバーシステム ※1	100 万円
サーバー版［ES］	エンタープライズサーバーシステム（サーバー版機能アップオプションを含む）※1	160 万円
実行版［UL］（日本語版）	ユーザーアカウントライセンス (10CAL) ※2 dbSheet サーバーへ登録できるユーザーアカウントの数です。 10 個までのユーザーアカウントが登録でき、10 人が利用できます。	15 万円 / 10CAL
実行版［FL］（日本語版）	フローティングライセンス (50CAL) ※ 2 同時接続ライセンスです。登録できるユーザーアカウントは無制限です。 最低 50CAL からの販売となります。追加は 10CAL 単位 (45 万円) から可能です。	225 万円 / 50CAL
開発版［1L］	開発用システム (1 ユーザーライセンス)	20 万円
開発版［5L］	開発用システム (5 ユーザーライセンス)	60 万円

※ 1 サーバー版には実行版自動配布機能 (クリックワンス) および複数プロジェクト同時起動機能 (マルチプロジェクト対応) を搭載しています。
※ 2 実行版 (英語版) の価格は 20%割り増しとなります。
○DR 用サーバー版 (オプション含む) は定価の 50%(開発版、実行版は無償ご提供) 年間サポート費用は不要です。

dbSheet EX11 サーバー版 機能アップオプション

オプション名	内容	価格
Active Directory 対応	Active Directory 対応 または ポータルリンク機能	40 万円
MS-Access 対応コンポーネント	Access 対応 API	20 万円
WebAPI	WebAPI 及び WebPortal サイト作成ツール付き ※3	50 万円

※3 dbSheet EX 実行版・開発版が必須になります

その他費用 (セミナー受講を推奨いたします)

種類	内容	価格
Excel 版基本セミナー (2 日)	基本セミナーテキストを利用して、開発版の基本操作方法を理解する。	25 万円
Excel 版応用セミナー (2 日)	応用セミナーテキストを利用して、テクニカル的な内容を理解する。	25 万円
Excel 個別カスタマイズセミナー (2 日)	お客様の Excel ブックを元にプロト作成し開発手法を説明します。	40 万円 ～
個別開発支援	個別開発テーマに合わせてアレンジします。（簡易プロト＆説明、テクニカル的な内容など）	別途ご相談
Access 版基本セミナー (2 日)	Access 版の API の解説及び実習により作成方法を理解する。	25 万円
WebAPI セミナー (1 日)	WebAPI 及び WebPortal サイト作成ツールによる作成方法を理解する。	15 万円
dbSheetEX11 サーバーセットアップ	dbSheet サーバーをセットアップし、動作確認など行います。	25 万円 ～
受託開発も可能です		

年間サポート契約

種類	内容	価格
dbSheet EX 年間サポート契約	電話・FAX・メールによるサポートセンターの問い合わせ対応 (1 担当 /1 年)※4 及び契約期間中の製品修正パッチと新バージョンへの更新が可能。初年度から必須でご利用中は継続が必要となります。	製品価格の 20%

※4 追加で窓口を増やす場合は、テクニカルサポートが必要となります。（ 1 担当 / 1 年） 10 万円
※WindowsServer や DB などはお客様にてご用意が必要になります。
※旧製品のスタンダードサーバー版オプションの「クリックワンス」および「マルチプロジェクト対応」は標準機能になりました。
※旧製品のエンタープライズサーバー版オプションの「WebAPI」は標準機能になりました。
【 価格について 】上記価格は消費税抜きの価格です。

動作環境

サーバー版

ハードウェア	CPU	4 コア以上を推奨
	メモリ	16GB 以上
	HDD 空容量	100GB 程度
ソフトウェア	OS	Microsoft Windows Server 2016 / 2019 / 2022 Standard Edition / Datacenter Edition
	dbSheet EX の動作に必要なデータベース	・Microsoft SQL Server 2016 / 2017 / 2019 / 2022 (Express 版も含む) ・MySQL (8.0 / 8.4) ・Oracle Database 19c ・Azure SQL Database ・Amazon RDS for SQL Server ・Amazon RDS for Oracle ・Amazon RDS for MySQL
	dbSheet EX から接続可能な外部データベース	・上記のデータベース、および下記のデータベース ・MySQL (8.0 / 8.4) ・ODBC 経由で接続可能なデータベース
	フレームワーク	Microsoft .NET Framework 4.7.2 以上
	Webブラウザー	・Microsoft Internet Explorer 11 ・Microsoft Edge
	Web サーバー	Microsoft Internet Information Services (IIS)

実行版

ハードウェア	CPU	Intel Core i5 以上
	メモリ	8GB 以上
	画面解像度	SXGA（1280×1024）以上
	HDD 空容量	800MB 程度
ソフトウェア	OS	・Microsoft Windows 10 （x86 / x64） ・Microsoft Windows 11
	フレームワーク	Microsoft .NET Framework 4.7.2 以上
	表計算ソフト	・Microsoft Excel 2016 / 2019 / 2021 / 2024 ・Microsoft 365
	MS-Access	・Microsoft Access 2016～2024 ・Microsoft Access Runtime 2016 ・Microsoft 365 ・Microsoft 365 Access Runtime
	Webブラウザー	Microsoft Edge

開発版

ハードウェア	CPU	Intel Core i5 以上
	メモリ	16GB 以上
	画面解像度	SXGA（1280×1024）以上
	HDD 空容量	800MB 程度
ソフトウェア	OS	・Microsoft Windows 10 （x86 / x64） ・Microsoft Windows 11
	フレームワーク	Microsoft .NET Framework 4.7.2 以上
	表計算ソフト	・Microsoft Excel 2016 / 2019 /2024 ・Microsoft 365
	MS-Access	・Microsoft Access 2016～2024 ・Microsoft 365

※注意：サーバー版のフレームワーク、Web サーバー、及び各環境の詳細は、dbSheet EX のホームページもしくは、弊社までお問い合わせください。

<< 登録商標 >>
記載されているマイクロソフト製品 (Windows、Office、Excel、Access 等) は、米国 Microsoft Corporation の米国および、その他の国における登録商標または商標です。その他記載の社名、製品名およびサービス名は、各社の登録商標または商標です。

【東日本】本社
住所：〒330-0061 さいたま市浦和区常盤 7-3-16 ジブラルタ生命浦和ビル 3 階
電話：048-815-8460 E-Mail：ncm.contact@newcom07.jp

【西日本】大阪営業所
住所：〒532-0011 大阪市淀川区西中島 3-8-15 EPO 新大阪ビルディング 12 階
電話：06-6838-7270 E-Mail：ncm.osaka@newcom07.jp

【中日本】名古屋営業所
住所：〒460-0002 名古屋市中区丸の内 2-19-32 Pinetree ビル 5 階
電話：052-265-8089 E-Mail：ncm.nagoya@newcom07.jp

IS 623851 / ISO 27001

株式会社ニューコム：https://www.newcom07.jp

このパンフレットは 2025 年 10 月 現在のものです。